

パーラー公民館 大 報告会2019

公民館的機能 + クリエイティブで
楽しいまちづくり

今年も大盛況!

去る2月3日、パーラー公民館の一年間を総括する『パーラー公民館 大報告会』を、那覇市若狭公民館 3F 大ホールで開催しました。お馴染みの白いパラソルと黒板テーブル、壁にはワークショップ『あけぼの地図ゆ』で制作した大きな地図、そして、パーラー公民館のぼり等で華やかに皆さんをお迎えしました。当日は、登壇者、スタッフを含め60名以上の方にご参加いただきました。

オープニングアクトは、昨年度に実施した『あけぼののうたをつくろう』の講師、鶴見幸代さんと鶴見部屋の皆さんによる唄三線で開幕。曙の地域住民のみなさんとつくり上げた「あけぼののうた」は年を重ねるごとに深みを増して、参加者からも「今までで一番立派だった!」とお褒めの言葉をいただきました。鶴見部屋のみなさん、ありがとうございます!

第1部では、パーラー公民館の報告として、スタッフ佐藤・平良から、今年度と前年度を比較しながら活動報告とその変化についてお話をいただきました。常連の子どもたちが開館前から待ちわびて設営作業をお手伝いしてくれたり、昨年度にも増してさまざまな協力者が出てきたこと、就労支援事業者から寄せられた声がかきで支援プログラムが実施できたことなど、お伝えしたいエピソードは数えきれません。また、今年度は、移動式情報センター“ZINE KIOSK (ジンキオスク)”の開発を行ない、公園を飛び出しておでかけをしたり、曙地区と似たような課題を抱えている地域での展開として、石垣市にも行ってきました。石垣市は、児童館が1館しかなく子どもたちの安心・安全な場や地域に開かれた場所づくりを試行錯誤している地域のひとつです。パーラー公民館のノウハウを生かすことができるのではないかと、10月と1月に『おでかけパーラー公民館 in 石垣』を実施しました。山里世紀子さん(一般社団法人サポートセンター HOPE 代表)にもご登壇いただき、現状と取り組みについてご報告していただきました。「スーパー助っ人(すけっぴとぅ※)」という山里さんの言葉が印象的で、助っ人的な存在としての公民館がさまざまな地域で求められているのだなと感じました。

※八重山の言葉で人(ひと)を「ぴとぅ」と発音します。

検証報告 | 大澤寅雄さん (アートNPO リンク、ニッセイ基礎研究所研究員)

- 開設期間・開館時間**
・開設期間 4ヶ月半(昨年度比64日増)
・開館日数 21日(昨年度比8日間減)
- 利用者カードから見る利用者のすがた**
- ・利用者数 117名(昨年度比5名増)
 - ・曙地区の人口に対する利用者の割合 2.35%
 - ・曙地区の世帯数に対する利用者の割合 4.44%
 - ・一人当たりの平均利用時間 7時間(昨年度比2.9時間増)
 - ・男女比 男性4割、女性6割(昨年度とほぼ同割合)
 - ・年代 子ども半数以上、高齢者1割(昨年度比子ども割合増、高齢者の割合減、20~60代の割合増)
 - ・活動内容 遊ぶ6割、休憩・おしゃべり、学ぶ、教える3割(昨年度比遊ぶの割合増、学ぶの割合減)
- 検証結果からみえてきた今年の特徴**
- ・「憩いと交流の場としての価値」「教えと学びの場としての価値」に変化が見られる。
 - ・20~60代の利用者が昨年度よりも増えたことから、「子どもを通じた親同士の交流の場としての価値」が垣間見える。
 - ・「教えと学びの場の価値」は、「楽しい・面白い」を入口としたものへと変化している。
 - ・「地域課題を発見し連携を促す媒介としての価値」が昨年度よりも増している。
 - ・ソーシャル・キャピタルが培われている。

延べ人数835名

キーワードは、 ソーシャル・キャピタル! (社会関係資本)

地域の中でできた
信頼し合える関係
そのものが資本になるよ。



ちょっと頼りないリーダーなら
すごく自信あります!!

アイデアって身近なところから
生まれたりするよ。
「ちびっこうべ」や「パンじい」は
家族から着想したんだよ。

公民館活動って
いかに楽しい時間を
持続させるかじゃないかな。

考えすぎず
とにかくやってみる☆
病院の待合室で
現代版戸端会議とか
面白そう!

“ムラヤー”のことを
知っている方から話を聞いて、
地域活動として実験してみる
っていうのはどうだろう?

縁側やのれんの内側活用、
可能性あるかもよ!

みやぎじゅん
宮城潤さん
若狭公民館館長

でのりこ
出野紀子さん
Co-Minkan普及実行委員会
協働代表

ながたひろかず
永田宏和さん
KIITOセンター長

ふじひろし
藤浩志さん
アーティスト
秋田公立美術大学副学長

パネルディスカッション

当日の様子はこちらから→ <https://cs-wakasa.com/program/archives/5357>

